

コンソーシアムの活動状況を知っていただくため、
不定期でかわら版を発行しますのでご一読ください。

● コンソーシアムの知事要望を行いました！

去る12月18日、岐阜県庁において、コンソーシアムから岐阜県知事に対して来年度の県予算編成に向け要望書を提出しました。要望内容は、森林経営管理法の施行及び森林環境譲与税（仮称）の導入を見据えた市町村の林業行政への支援、担い手育成をはじめ、コンソーシアムで取り組んでいる獣害対策の一層の推進など全43項目にのぼる提案・要望です。

岐阜県議会林業活性化促進議員連盟会長の早川捷也県議会議員の挨拶に続き、涌井史郎理事長から古田肇知事へ要望を手渡し、要望の主旨説明を行いました。続けて、各分野を代表して林業関連5団体（(公社)岐阜県山林協会・岐阜県森林組合連合会・岐阜県木材協同組合連合会・(一社)岐阜県林業経営者協会・(一社)岐阜県森林施業協会）の会長から、下記の提案・要望項目について内容の説明が行われました。

古田知事からは、「涌井理事長のリーダーシップのもと、コンソーシアムの活動が活発化してきており敬意を表する。来年度の予算編成に向け、要望内容をしっかり検討したい。」などのコメントをいただきました。

今後もコンソーシアムでは100年先の森林づくりを見据え、岐阜県の林業・木材関連産業を成長産業とするために鋭意取り組んでいきます。



要望を行うコンソーシアム理事長ら(奥)と知事および林政部幹部職員(手前)



涌井理事長から古田知事へ要望書を手渡しました

【提案・要望事項】

1. 人材の育成と活用

- 市町村林業行政等への支援強化
- 森林・林業に対する県民理解の醸成
- 担い手育成に関する予算の確保・施策の推進

2. 森林整備及び木材生産の推進

- 間伐・主伐・再生林の推進
- ニホンジカ等による森林被害防止の総合的な対策の拡充
- 木材生産の効率化

3. 木材産業の活性化

- 木材の安定供給及び、製材工場の体制強化
- 多様な分野への木材利用の推進
- 新製品・新技術の開発促進



要望内容について説明する涌井理事長



要望に対してコメントする古田知事



↑ QR コード

提案・要望内容の詳細については、コンソーシアム HP において公開しております。

次の URL (<https://www.forest.ac.jp/company/consortium/>) もしくは QR コードよりご確認ください。

● 第2回 会員企業の若手職員による意見交換会を実施！

去る12月12日、今年度2回目となる若手による意見交換会を森林文化アカデミー内で開催し、13名が参加しました。

これまでも林業、製材加工現場では、作業者の労働負担の軽減が課題となっていますが、近年、人体に着用して作業者の身体的負担を軽減するアシストスーツが注目されています。そこで今回は、農業、福祉・介護分野で普及している製品のうち、バッテリーなどの動力源を必要としない2種類のアシストスーツを参加者に試着していただき、自社の現場等で活用できるかを検証しました。

その一つは、オランダ製の「Laevo^{レイボ} ((株)加地、JA三井リース(株))」です。腰痛の原因は、上半身と下半身を背骨一本だけで支えている人体構造にあるようです。「レイボ」はこれを改善するため、屈んだ姿勢から上体を起こす際の負荷を最大40%軽減する構造となっています。重量が2.8kgと軽量で、簡単に装着でき、かつ、装着したまま着座できることなどが特徴です。

もう一つは、「ワーキングパワースーツ ((株)NSP)」です。この製品は、「ばね」の力を利用して体の動きをサポートし、背筋力が約20%も向上するとのこと。また、姿勢を矯正する働きもあることや、洗濯機で丸洗いもでき、雨の日や水回りでの作業も安心して使用できることなどが特徴です。

試着を行った参加者からは、「レイボは、工場内や造材作業など中腰で作業する際の負担軽減が期待できる」「ワーキングパワースーツは姿勢が矯正されるので腰痛持ちの人向きだ」などの評価する意見が聞かれる一方、「レイボは、坂道を上る際は足に負担を感じる」「ワーキングパワースーツは、締付が強く、夏は暑くて着られないのでは」などの課題も出されました。いずれにしても一定期間、実際の現場作業で着用しないと正しい評価ができないとの結論となりました。

今後、会員企業にこれら製品を貸与してモニター検証を行いますので、希望者は事務局までお問い合わせください。

また、このほかにも検証したい製品等がありましたら、事務局までお気軽にご要望をお知らせください。



メーカーによる
レイボの説明



メーカーによる
ワーキングパワースーツの説明



アシストスーツの試着



アシストスーツの検証



アシストスーツの意見交換

< 1月のコンソーシアムの主な予定 >

10日：木造建築の新たな市場開発WG

木質パネル工法の仮設ハウス木質化完成見学会（於：森林文化アカデミー）

「ぎふの木」の新たな創造WG（※10日以降も随時展示）

木材抽出成分を使った防腐防蟻資材の暴露試験展示（於：森林文化アカデミー）

25～26日：木質バイオマスエネルギー利用WG

第1回木質バイオマスボイラー導入セミナー（於：高山市「臥龍の郷」等）

28～29日：WOODコレクション「モクコレ」2019への出展（於：東京ビッグサイト）

コンソーシアムで取り組んでほしい活動などありましたら、事務局までお気軽にご連絡ください。

発行：岐阜県森林技術開発・普及コンソーシアム 事務局（岐阜県立森林文化アカデミー内）

〒501-3714 美濃市曾代88 / TEL:0575-35-2535 / FAX:0575-35-2529

E-Mail: gifu.shinrin.consortium@gmail.com